

## 当面の行事予定

### 大学主催

- 秋のスタイルつくば つくば百景 百の美術館
  - ・筑波大学芸術30周年記念及びつくばエクスプレス開通記念事業として実施されます。
  - ①「MYつくば百景」研究者の語るつくばの謎 市民と発掘するつくばの魅力  
開催期日：10月1日（土）～10月30日（日）の毎週日曜日  
開催場所：つくばスタイルフェスタ2005 二番街 古民家再生住宅
  - ②里山芸術展  
開催期日：10月1日（土）～10月31日（月）  
開催場所：つくばスタイルフェスタ2005 二番街 古民家再生住宅
  - ③「江戸前期の湯島聖堂」筑波大学資料による復元研究成果の公開  
開催期日：10月8日（土）～10月30日（日）  
開催場所：筑波大学附属図書館 中央図書館貴重書展示室
  - ④「空間を介して発信する Tsukuba からのメッセージ」展  
開催期日：10月3日（月）～10月12日（水）  
開催場所：筑波大学総合研究棟D1階ギャラリー
  - ⑤TO-DO2005 展 技術職員研究制作展  
開催期日：10月14日（金）～10月28日（金）  
開催場所：筑波大学総合研究棟D1階ギャラリー
  - ⑥シンポジウム「美術史研究における還流ー大学とミュージアムの未来」  
開催期日：10月29日（土）13：00～17：00  
開催場所：筑波大学総合研究棟D1階講義室
  
- 生命科学動物資源センター新棟竣工記念式
  - ・PFI 事業として、このたび完成した同センター新棟は、遺伝子改変マウスの受託開発事業や各種プロジェクト研究での使用を目的としています。
  - テープカット、施設見学  
開催日時：10月4日（火）13：00～14：15  
開催場所：生命科学動物資源センター新棟
  - 記念式典、記念講演  
開催日時：10月4日（火）14：45～17：15  
開催場所：大学会館国際会議室

問合せ先：生命科学動物資源センター  
電話：853-3382

○ 筑波大学篤志解剖体慰霊式

- ・ 本学の医学教育と研究のため献体された方々の御冥福を祈るため、御遺族及び関係者を招いて篤志解剖体慰霊式を行う。

開催日時：10月5日（水）14：00～15：10

開催場所：大学会館講堂

問合せ先：人間総合科学等支援室（医学支援室）

電話：853-3014

○ 筑波大学学園祭（雙峰祭）

- ・ 第31回目となる今年の学園祭は、TX開業後最初の学園祭であり、「めぐりあい、つくば」というテーマで開催される。

広報コーナーでは展示及びアドミッションセンターの教員による本学入学希望者への入学相談等を行う。

開催日時：10月8日（土）～10日（月）10：00～17：00（3日とも）

開催場所：大学構内の各学群棟、大学会館他

問合せ先：学生部学生生活課

電話：853-6092

○ 第8回ホームカミングデー

- ・ 卒業生と教職員の交流を深め、本学の一層の発展に資する目的で実施されている。本年は第8回ホームカミングデーとして昭和60年3月（医学専門学群は昭和62年3月）卒業生及びその家族を招待する。

開催日時：10月9日（日）11：00～15：00

開催場所：大学会館3階特別会議室他

問合せ先：学生部就職課

電話：853-2253

○ アブリコソフ博士来学記念講演会

- ・ 2003年ノーベル物理学賞受賞の Alexei A. Abrikosov アルゴンヌ国立研究所特認科学者を招いて、記念講演会を開催する。翌日は Abrikosov 博士を囲んで、超伝導にゆかりのパネリストを交えて懇談会を開催する。

（名誉博士称号授与式）

開催日時：10月13日（木）14：00～14：05

開催場所：大学会館ホール

（講演会）

開催日時：10月13日（木）14：20～17：50

開催場所：大学会館ホール

(懇談会)

開催日時：10月14日(金) 13:30～16:30

開催場所：大学会館国際会議室

(記者との懇談会)

開催日時：10月14日(金) 16:40～17:20

開催場所：大学会館第2会議室

問合せ先：数理物質科学等支援室

電話：853-5290

○ 第29回秋季スポーツ・デー

- ・本学の全学生にスポーツ活動の機会を与えることにより、健康な大学生活を送らせるとともに、学内スポーツ活動の振興に寄与することを目的として春季及び秋季にスポーツ・デーを実施している。(昨年度秋季の参加者数約4,000人)

開催日時：10月22日(土)～23日(日) 9:00～17:00(両日とも)

開催場所：筑波大学陸上競技場他学内の体育施設

問合せ先：学生部学生生活課

電話：853-2247

## ワークショップ 「MYつくば百景」

研究者の語るつくばの謎  
市民と発掘するつくばの魅力

- 2005年10月1日～10月30日の間の毎週日曜日
- つくばスタイルフェスタ2005二番街  
古民家再生住宅  
つくばエクスプレス研究学園駅前
- 問合せ先：筑波大学芸術学系 安藤邦廣  
029-853-2847

style TSUKUBA

つくば百景・百の美術館 —— 筑波30周年記念事業

## 特別展

### 「江戸前期の湯島聖堂」

筑波大学資料による復元研究成果の公開

- 2005年10月8日(土)～10月30日(日)  
15日(土)・16日(日)は休館  
9:00～17:00(土日祝は10:00～17:00)
- 筑波大学中央図書館  
新館一階貴重書展示室  
つくばセンターから大学中央行バス  
第一学群バス停下車徒歩1分
- 問合せ先：筑波大学芸術学系  
守屋正彦  
029-853-2736



# 秋のスタイルつくば つくば百景 百の美術館

筑波大学芸術30周年記念事業・つくばエクスプレス開通記念事業



## 里山芸術展

- 2005年10月1日(土)～10月31日(月)
- つくばスタイルフェスタ2005二番街  
古民家再生住宅  
つくばエクスプレス研究学園駅前
- 問合せ先：筑波大学芸術学系 安藤邦廣  
029-853-2847



2005.10.1～31

## 「空間を介して発信する Tsukubaからのメッセージ」展

- 2005年10月3日(月)～10月12日(水)  
土日祝休館  
9:00～17:00
- 筑波大学総合研究棟D棟 1階ギャラリー  
つくばセンターから大学中央行バス  
大学西バス停下車徒歩3分
- 問合せ先：筑波大学芸術学系 鶴沢隆 029-853-2838

## TO-DO2005展 技術職員研究制作展

- 2005年10月14日(金)～10月28日(金)  
土日休館  
9:00～17:00
- 筑波大学総合研究棟D棟 1階ギャラリー  
つくばセンターから大学中央行バス  
大学西バス停下車徒歩3分
- 問合せ先：筑波大学芸術学系 林剛人 029-853-2861



- 主催：  
筑波大学  
筑波大学芸術30周年記念事業実行委員会
- 共催：  
つくば市  
都市再生機構  
つくば都市振興財団  
財団法人つくば科学万博記念財団
- 問合せ先：  
筑波大学芸術学系 玉川信一  
〒305-8574 つくば市天王台1-1-1  
電話029-853-2721,2814

●すべての催しとも入場無料

## シンポジウム

### 「美術史研究における環流 —大学とミュージアムの未来」

- 2005年10月29日(土) 13:00～17:00
- 筑波大学総合研究棟D棟 1階講義室  
つくばセンターから大学中央行バス  
大学西バス停下車徒歩3分
- 問合せ先：筑波大学芸術学系 寺門龍太郎  
029-853-2824  
geigaku@geijutsu.tsukuba.ac.jp



## 里山芸術展

- 2005年10月1日（土）～10月31日（月）
  - つくばスタイルフェスタ2005二番街 古民家再生住宅  
つくばエクスプレス研究学園駅前
- つくばスタイルの一つとして提案する古民家再生住宅を展示空間として、里山の暮らしをテーマとした芸術展を開催。襖絵、壁画、書、掛け軸、写真、工芸を民家空間と一体的に展示表現。
- 他に、筑波山と古民家と筑波大学を同時に照らすライトアップつくば「Art Light Feast」、酒と器のコラボレーション、里山茶会等のイベントを同時開催。
- 問合せ先：筑波大学芸術学系 安藤邦廣 029-853-2847

## ワークショップ「MYつくば百景」

### 研究者の語るつくばの謎 市民と発掘するつくばの魅力

- 2005年10月1日～10月30日の間の毎週日曜日
  - つくばスタイルフェスタ2005二番街 古民家再生住宅  
つくばエクスプレス研究学園駅前
- 筑波山に代表される豊かな自然環境、TX（つくばエクスプレス）に象徴されるつくばの都市空間、大学と研究所に形成された知の空間、このようなつくば独自の風景を発見し、「つくば百景」として市民が参加して選ぶワークショップを開催。その成果は「ガイドブックつくば百景」として出版。
- 問合せ先：筑波大学芸術学系 安藤邦廣 029-853-2847

## 「空間を介して発信するTsukubaからのメッセージ」展

- 2005年10月3日（月）～10月12日（水）  
土日祝休館 9：00～17：00
  - 筑波大学総合研究棟D棟1階ギャラリー  
つくばセンターから大学中央行バス 大学西バス停下車徒歩3分
- 筑波大学鶴沢研究室とミラノ工科大学ガヴィネッリ研究室とが共同で企画するTsukubaから発信された空間メッセージの記録。ドローイングや建築模型、CGによる空間展示。
- 問合せ先：筑波大学芸術学系 鶴沢隆 029-853-2838

## TO-DO2005展（技術職員研究制作展）

- 2005年10月14日（金）～10月28日（金）  
土日休館 9：00～17：00
  - 筑波大学総合研究棟D棟1階ギャラリー  
つくばセンターから大学中央行バス 大学西バス停下車徒歩3分
- 筑波大学芸術系組織では、5名の技術職員が教育や研究活動を支援している。TO-DO展では、技術職員各々の専門分野（現代美術、写真、感性デザイン、版画）における成果を発表する。
- 問合せ先：筑波大学芸術学系 林剛人 029-853-2861

## 特別展「江戸前期の湯島聖堂」

### 一筑波大学資料による復元研究成果の公開

- 2005年10月8日（土）～10月30日（日）  
15日（土）・16日（日）は休館  
9：00～17：00、土日祝は10：00～17：00
  - 筑波大学中央図書館 新館一階貴重書展示室  
つくばセンターから大学中央行バス 第一学群バス停下車徒歩1分
- 草創期の湯島聖堂では、どのような孔子像が祭られ、聖堂内部の空間はどのようなものであったか？筑波大学に遺された湯島聖堂関連資料から在りし日を推理し、そのイメージを学術研究の途次で広く公開し、新たな復元の道を探る。
- 主催：  
筑波大学芸術専門学群  
筑波大学附属図書館
  - 後援  
史跡湯島聖堂財団法人斯文会  
財団法人三菱財団
  - 問合せ先：筑波大学芸術学系 守屋正彦 029-853-2736

## シンポジウム

### 「美術史研究における環流—大学とミュージアムの未来」

- 2005年10月29日（土）13：00～17：00
  - 筑波大学総合研究棟D棟1階講義室  
つくばセンターから大学中央行バス 大学西バス停下車徒歩3分
- いま大学とミュージアムはともに危機的状況にある。それぞれで行われている美術史研究は、それぞれの未来にどのように裨益し得るのか。ミュージアムと大学の両極をよく知る国内外の研究者が、個々の実践と立場にもとづき、美術史研究における環流による大学とミュージアムの行く末を占う。
- パネリスト：  
チャールズ・W・ハクストハウゼン（ウィリアムズ・カレッジ教授）  
新聞公子（東京藝術大学大学美術館教授）  
キム・ユンナ（ソウル大学教授）  
栗田秀法（名古屋芸術大学助教授）
  - コメンテーター：  
木下直之（東京大学大学院教授）
  - 司会：  
五十殿利治（筑波大学大学院教授）
  - 主催：  
日本学術振興会人文・社会科学振興プロジェクト研究事業  
「日本の文化政策とミュージアムの未来」  
筑波大学芸術学美術史学会  
つくば市  
つくば都市振興財団
  - 後援  
美術史学会  
全国美術館会議
  - 問合せ先：筑波大学芸術学系 寺門臨太郎 029-853-2824  
geigaku@geijutsu.tsukuba.ac.jp